

# 照明器具使用についての安全上のご注意

⚠ 警 告	
⚠	<b>火災のおそれがあります</b> <ul style="list-style-type: none"><li>器具を布・紙等でおおったり、カーテン・揮発物等の燃えやすい物に近づけないでください。</li><li>器具及び取扱説明書に表示されている適合ランプ以外は、使用しないでください。</li><li>器具及び取扱説明書に表示されている電源電圧以外で使用しないでください。</li></ul>
	<b>感電・火災のおそれがあります</b> <ul style="list-style-type: none"><li>器具及び部品の改造をしないでください。</li><li>器具のすきまに、異物（金属類や燃えやすい物等）を差し込まないでください。</li></ul>
	<b>感電・火災のおそれがあります</b> <ul style="list-style-type: none"><li>異常時（煙が出たり、変な臭いがする等）には、速やかに電源を切ってお買上げの販売店にご相談下さい。</li></ul>
!	<b>感電のおそれがあります</b> <ul style="list-style-type: none"><li>ランプの交換や器具のお手入れの際には、必ず電源を切ってください。</li></ul>

⚠ 注 意	
<ul style="list-style-type: none"><li>この器具は屋内専用器具ですが、風呂場等の湿気や水気の多い場所では使用できません。屋外では使用しないでください。<b>感電・火災の原因</b>となります。</li><li>器具に水をかけたり、水の中につけて洗わないでください。<b>感電・火災の原因</b>となります。</li><li>器具の近くに温度の高くなるストーブや発熱体を置かないようにしてください。<b>器具の変形や火災の原因</b>となることがあります。</li><li>点灯中及び消灯直後のランプ及びその周辺にさわらないでください。<b>やけどの原因</b>となることがあります。</li><li>器具の保守・お手入れ等で器具を回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。<b>器具落下の原因</b>となることがあります。</li><li>グローブ、シェード及びランプの着脱は両手で静かに扱い、取付けは取扱説明書にしたがって確実に行ってください。取付けが不完全な場合、<b>落下によるけが・物損の原因</b>となることがあります。</li><li>器具は<b>定期的に（6ヶ月程度）保守点検</b>をしてください。ネジや部品のゆるみ、損傷、着脱がないかお調べください。不具合があった場合はそのまま使用しないで、販売店に修理の依頼をしてください。</li></ul>	

お 願 い	
<ul style="list-style-type: none"><li>ぬれた手で器具にさわらないでください、感電の原因となることがあります。</li><li>ガラス・陶磁器類はこわれやすい材料です。お取扱いの際には両手で静かに行ってください。</li><li>器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー、ベンジン等の揮発物でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いたやわらかい布で仕上げてください。</li></ul>	

ペンダント

タルジェッティ ポールセン ジャパン株式会社

〒106-0032 東京都港区六本木 5-17-1 アクシスビル 3F  
TEL 03-3586-5341 FAX 03-3586-0478

※取付方法等、技術的内容に関してのお問い合わせ先  
TEL 048-969-5288  
平日 10:00~12:00 13:00~18:00（土・日・祝日休み）

PH 6 1/2 - 6 (IL)

## 取扱い説明書

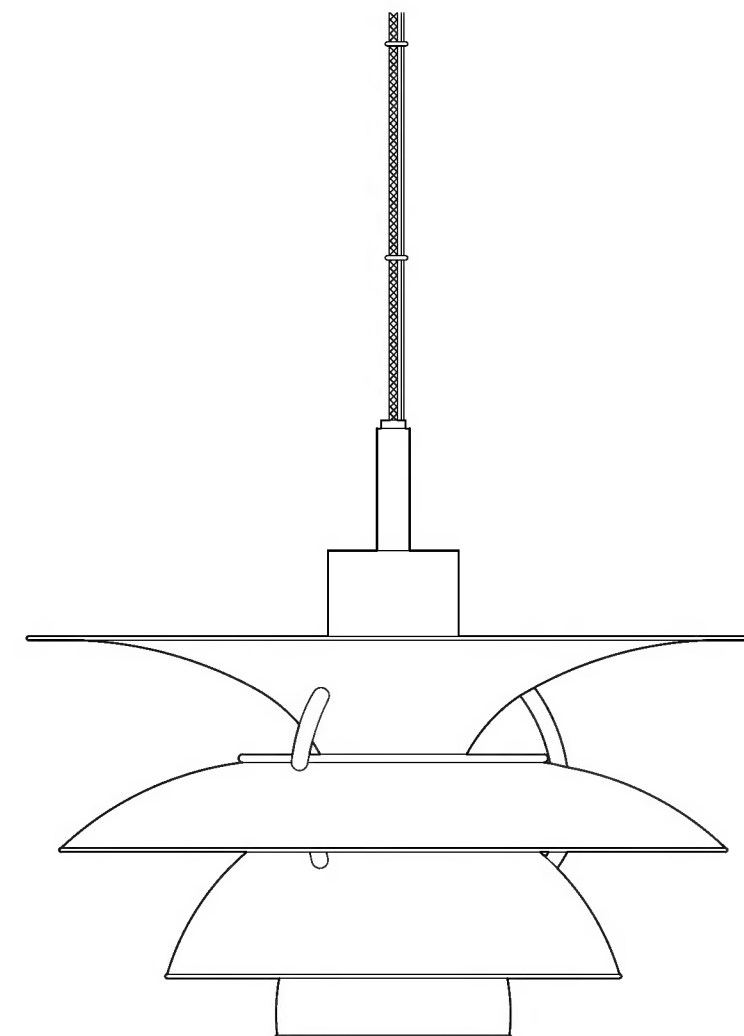
○この度は、ルイス・ポールセンの照明器具をお買い上げくださいます。誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくご覧のうえ、正しくご使用ください。

○電源の工事は専門の電気工事店におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。

○万一破損したり、異常を感じた場合は、速やかに電源を切りお買い求めの販売店にご相談ください。

○電気工事店の方へ、取付け工事が済みましたら、この説明書を必ずお客様にお渡しください。必ず保管してください。

○本品の規格及び外観は改良のため予告なく変更する場合がございます。ご了承ください。



デザイン：ポール・ヘニングセン

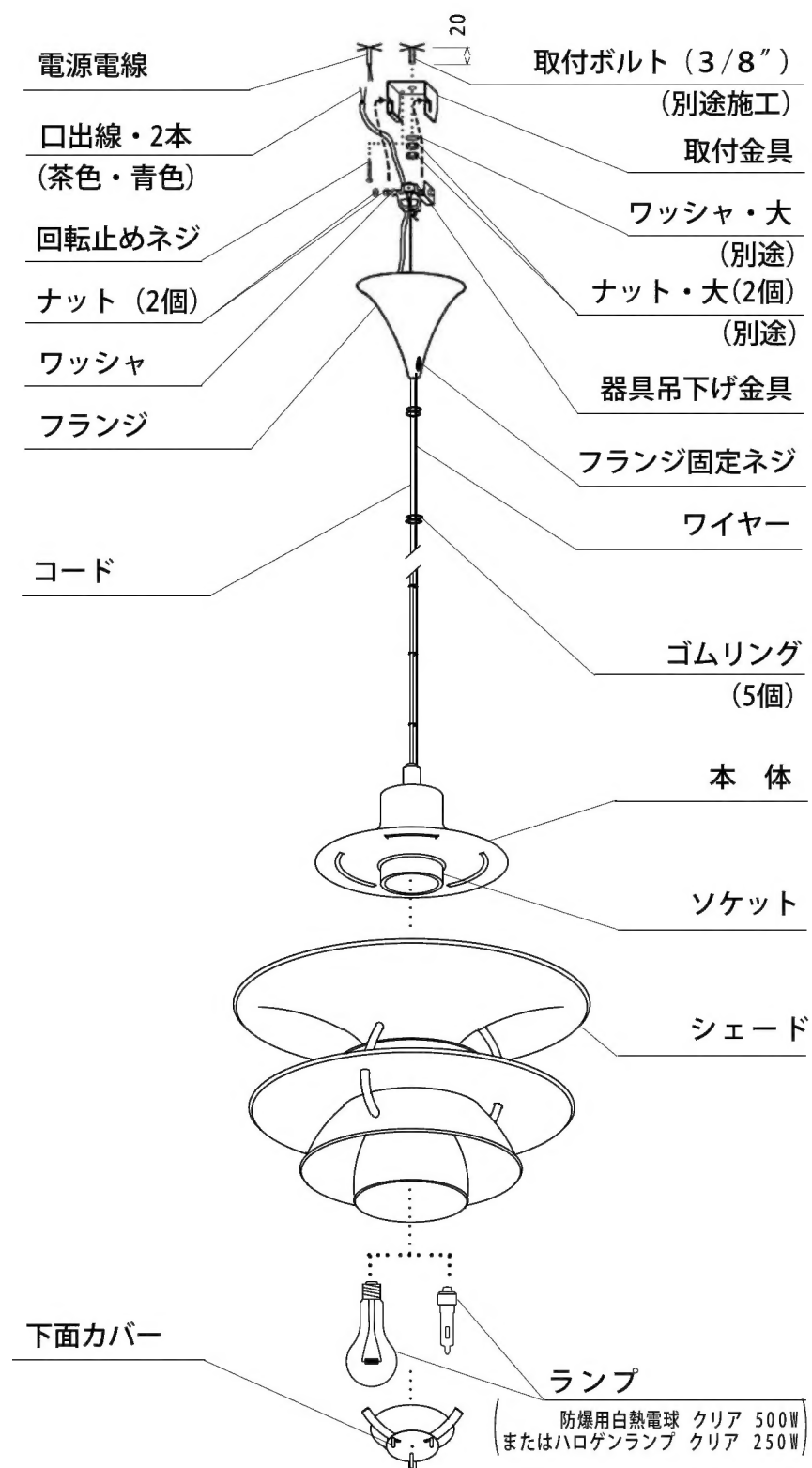
17508-IL 12/03

**louis  
poulsen**

タルジェッティ ポールセン ジャパン株式会社

## 定格・仕様

電 源 電 圧：交流 100V  
 適合ランプ：  
 防爆用白熱電球 クリア 500W  
 または ハロゲンランプ クリア 250W  
 ソ ケ ッ ト：E39 またはE11  
 寸 法：幅 φ650mm  
 高 500mm  
 質 量：5.7kg  
 材質・仕上：  
 シェード … アルミ塗装仕上

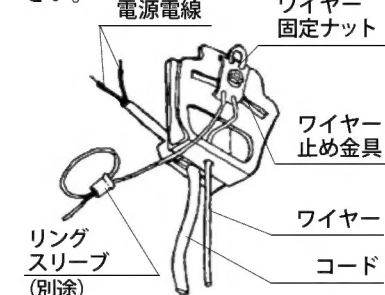


## 付属品

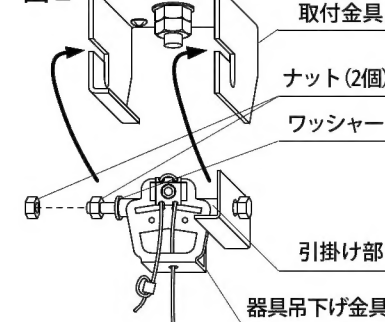
取付金具	×	1	.....				
下面カバー	×	1	.....				
回転止めネジ	×	1	.....				
六角レンチ	×	1	.....				
ランプ	(	防爆用白熱電球 クリア 500W または ハロゲンランプ クリア 250W	)	×	1	.....	

## 図1 ワイヤーの固定方法

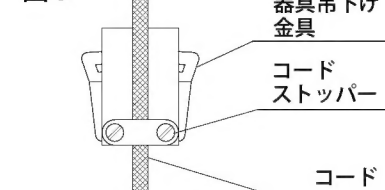
ワイヤーは下図のようにワイヤー止め金具で確実に固定し、端末をリングスリーブ等で圧着してください。



## 図2

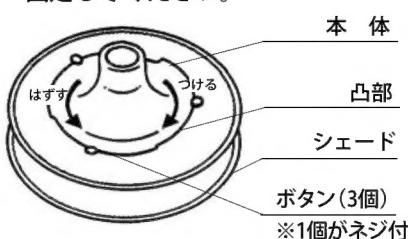


## 図3



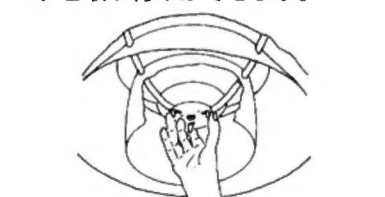
## 図4 シェードの取り付け

下図の矢印の方向にしたがい、シェードの取り付け・取り外しを行ってください。  
 取り付けの際は、本体の凸部がシェードのボタン(3個)にかかるまで最後まで右へまわしてください。  
 ボタン(3個)の内、1個がネジになっているので、しめつけて確実に固定してください。



## 図5 下面カバーの取り付け

3本のピンを中心に向かって押すと取り付けができます。



# 取付順序

- 本器具を取り付ける前に部品の不足やキズ、破損がないことを確認のうえお取り付けください。

- ⚠ 警告 工事が完了するまでは、必ず電源を切っておいてください。
- ⚠ 警告 ランプの取り付けの際には、必ず電源を切ってください。
- ⚠ 警告 電源線の接続は取扱説明書にしたがい正しく接続してください。接続に不備があると、接続不良による発熱、火災の原因となります。
- ⚠ 警告 器具の取り付けは取扱説明書にしたがい正しく取り付けてください。取り付けに不備があると、器具の落下、感電、ケガの原因となります。
- ⚠ 注意 取り付けた器具を無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具落下によるけがの原因となります。
- ⚠ 注意 シェード及びランプの着脱は、両手で静かに扱い、取り付けは確実に行ってください。落下によるケガの原因となります。
- ⚠ 注意 調光器を併用すると雑音が生じますのでご注意ください。

※ 本器具を取り付けする前に

- 取付金具を分解し、引掛け部をはずしてください。
- 同梱の取付金具を取付ボルト(別途施工)に取り付け、さらに回転止めネジで確実に固定してください。

- 1 器具の高さを調節し、ワイヤーで確実に吊り下げてください。  
● ワイヤーを器具吊下げ金具の下面より差し込みワイヤー止め金具に通しワイヤー固定ナットを確実に締付けてください。(図1参照)
- 2 前工程ではずした取付金具の引掛け部を器具吊下げ金具に通してください。  
※ この時ナットは、1つだけが少しかかるぐらいねじ込んでおくことと次の工程を容易にすることができます。(図2参照)
- 3 引掛け部を取付金具に取り付け、灯具を吊下げてください。  
※ 2つのナットを確実にしめ込んでください。(図2参照)
- 4 電源電線と口出線を結線してください。
- 5 コードを器具吊下げ金具に付属しているコードストッパーで固定してください。(図3参照)  
⚠ 注意 器具本体はワイヤーで吊り下げるようにしてください。コードは少しタルミのあるようセットしてください。
- 6 フランジを押し上げ、天井に密着させてください。
- 7 フランジ固定ネジをしめ付けてフランジを固定してください。  
また、コード固定用ゴムリング(5個)を均等に配置して、ワイヤーとコードをしっかり止めてください。
- 8 シェードを本体に確実に取り付けてください。(図4参照)
- 9 ソケットにランプをセットしてください。  
⚠ 警告 器具及び取扱説明書に表示されている適合ランプ以外は、使用しないでください。火災の原因となることがあります。
- 10 下面カバーを取り付けてください。3本のピンを中心に向かって押すと取り付けができます。(図5参照)

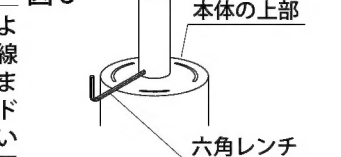
## ソケットの調整方法

ランプを水平に見た時にフィラメントが見えないようにしてください。ランプの位置が高すぎると光線が目にあたり、天井、壁にも直射光があたってしまいます。反対にランプの位置が低すぎるとシェードに影ができ照明器具としての機能が低下してしまいます。最適なランプの高さに調整して六角レンチで固定してください。(図6・図7参照)

## ルーバーの調整方法

ランプ内で生じる反射光をさえぎるためにルーバーがついています。上から2番目のシェードに影ができる場合も、このルーバーにより調整が可能ですルーバーの下のねじ3本をまわして調整してください。(図7参照)

## 図6



## 図7

